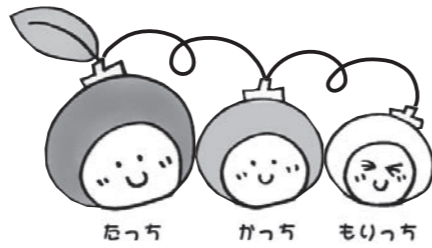


# 社協たかもり

※社協だよりは町民の皆さんからの会費により発行されています。



## いきいき倶楽部のご案内

いきいき倶楽部とは、要介護認定を受けていない65歳以上の方で、一定の基準に該当する方が利用できる、心身の健康維持を目的とした介護予防の場です。平日の午前10時から午後3時15分まで、一日あたり12名前後の皆さんが自由にお喋りをしたり、スポーツや体操で体を動かしたり、製作や脳トレに取り組んだり、と楽しみながらご自身の介護予防に努めておられます。

ご利用には、所定の手続きが必要になります。ご希望の方は、高森町地域包括支援センター(電話35-9412)までご連絡ください。また、詳しい内容をお知りになりたい場合は、高森町社会福祉協議会(電話34-3717)まで、お気軽にお問い合わせください。

一日のスケジュール(例)

9:30~	お迎え
10:00~	体調確認、体温・血圧測定
10:30~	製作・お喋り など
11:30~	健康体操
12:00~	昼食(温かい食事をご提供します)
13:00~	お昼寝
14:00~	レクリエーション
15:00~	おやつ
15:15~	お送り

### レクリエーション



風船バレーで白熱。さながら東洋の魔女!



身を乗り出して百人一首。皆さん反応が早いです。



なぜか皆で皿回し。ホントに回ってます!



漢字パズル。皆さんスラスラ解いていきます。

### おやつ作り



ぼたもち作り。こねる方も見る方も力が入ります。



桜餅。皆さん手際良く、とてもきれいに出来ました。

### お出掛け



千人塚でお花見。満開でした。



パースでお買い物。色々あって迷いますね~。

### 製作



雛飾り。細かい作業に皆真剣です。

### 運動会



紅白に分かれての熱戦が繰り上げられました。

いきいき倶楽部の利用をご希望の方は  
高森町地域包括支援センター  
電話 34-9412  
まで、ご連絡をお願い致します。



## 夏休み福祉教室「めだかの学校」今年も開校しました!

今年も、8月3日(金)に夏休み福祉教室「めだかの学校」を開校しました。小学生以下のお子さんとその保護者、併せて25人が参加してください、講師も昨年同様、豊丘村こぶし園の小椋先生と3人の利用者さんが務めてくださいました。

前半はスライドやクイズ形式でめだかの生態を学びました。質問の時間では、多くの手が上がり、一つ一つの質問に小椋先生が丁寧に答えてくださいました。



後半は、屋外にてザリガニ釣りやドジョウのおならの実験。文字通りの生きた教材によって、座学では決して身に付けることのできない学びや発見が得られました。

最後は、砂利やビー玉、水草を小瓶に入れて思い思いの飼育セットを作り、めだか5匹を入れて完成。めだかについて色々学んだおかげで愛着もひとしお、また、飼うことの責任もより重く感じるとの声もありました。

参加して下さった皆さん、ご協力くださったこぶし園の皆さん、本当にありがとうございました。



## 平和への願いを込めて...折り鶴つなぎ

7月31日(火)の午後、高森町地域交流センター杉の木ホールにて、「平和の折り鶴つなぎ」を行い、高森中学校の生徒さんや町内外有志の皆さん、併せて91名の方が参加してくださいました。

町内各所からたくさん寄せてくださった心のこもった折り鶴を、参加者の皆さんは一羽ずつ丁寧に手に取り、一針一針に平和への願いを込めながら千羽につないでいきました。皆それぞれ立場は違えど、想いを同じくして折り鶴をつなぎ終え、高森コーラスとうたごえサークルやまなみの皆さんに披露していただいた「折り鶴」と「青い空は」の合唱は、心に染み渡っていくようでした。

今年から地域交流センター内に鶴つなぎコーナーを常設しましたが、そこにも多くの方が来てくださり、たくさんの折り鶴をつないでくださいました。中には、障がいを抱えながらも、「自分でもできることをしたい」と何度も足を運んでくださった方もおられました。

皆の願いがこもった27,000羽の折り鶴は、「高森町平和へのかけし使節団」に託され、8月6日の広島市平和記念式典にて、原爆の子の像に捧げてくださいました。

折り鶴は、年間を通して募集しております。詳細は、高森町ボランティアセンター(電話34-3001)までお問い合わせください。



### 高森町社会福祉協議会

電話34-3717 FAX35-9589 Eメール t-shaso1@blue.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.takamori-shakyo.com/

## 介護者のためのリフレッシュ事業

7月28日(土)、「介護者のためのリフレッシュ事業」として、中津川市ちこり村でのビュッフェランチと「綾小路きみまろ笑撃ライブ」観覧を実施、自宅で高齢者の介護をされている28名の方が参加してくださいました。

バスの中で自己紹介と日頃の介護生活の様子をお話いただきましたが、それぞれが日々大変な思いをしながらも、前向きに介護に取り組んでおられる様子が伝わってきました。中には、要介護者ご本人に勧められて参加して下さった方もおられました。

新鮮野菜中心のヘルシーなビュッフェランチでお腹を満ちし、「きみまろ笑撃ライブ」では「何か月分も笑った」「笑うことで心が軽くなった」と皆さん大満足でした。

非日常の体験を通して心と体を癒し、また、この日の出会いやつながりを明日からの介護の活力にしたいだけることを心より願っています。



お得な情報満載!

高森社協 検索